「平成２８年度　ふくしまから　はじめよう。学力向上のための『つなぐ教育』推進事業」の推進地域の取組

拠点校名	桑折町立醸芳中学校
推進協力校名	桑折町立醸芳小学校　桑折町立睦合小学校　桑折町立半田醸芳小学校　桑折町立伊達崎小学校

町ぐるみで「確かな学力の向上」をめざして！　三年次

取組の内容

1　課題の明確化と共有化

(1)　年度当初(4月19日)に，町内の幼小中の教職員を対象につなぐ教育の全体会を実施し，本町の課題を確認した。(右の写真，醸芳中学校体育館)

①　教育長講話
②　昨年度の成果と課題
③　今年度の推進計画

「一人の百歩より，百人の一歩」をスローガンに，全教室での授業改善・充実をめざし，取り組んだ。

(2)　小中連携を基本として，幼小連携・小小連携の一層の強化を図るとともに，各PTAや地域との結びつきを強め「桑折町の１５歳のめざす姿」，特に，学力向上の実現をめざして取り組んだ。

2　学校ネットワーク作り

(1)　各校で校内授業研究を行う際に，町内の幼・小・中に案内した。

(2)　4小学校，1中学校の代表授業を設定し，事前研究会・授業研究会・事後研究会を実施し，指導力の向上，指導方法の工夫に生かした。(右の表の○印の授業(6月半田醸芳小の1年算数，7月睦合小の６年家庭，９月醸芳小の5年国語，10月伊達崎小4年算数，11月醸芳中1年保体，1年社会，2年美術)

(3)　地域連携推進委員会の事務局会(各校の教頭と研究主任)を核として，幼稚園を含めて推進校どうしの連携を図った。

月	日	曜	諸会議，授業研究会　等	主　な　内　容
4	13	木	第１回事務局会 （町学力向上推進委員会）	○事業についての説明及び実施計画の検討 ○各校の研究計画について ○授業研究会の日程調整
	19	火	※全国学力・学習状況調査 桑折町教員「全体会」	○昨年度の「事業のまとめ」発表　【新】 ○本年度の「事業の計画等」説明 ○本年度の「活動の重点等」確認
	20	水	第１回学力向上地域連携会体会	○事業説明
	28	木	第１回PTA連絡協議会 （第１回町連P委員会）	○事業及び実施計画についての説明 ○PTAとしての取組の確認
			各単Pの総会，全体会　等	○生活習慣・学習習慣の確立についての呼びかけ
5	11	水	川島教授特別授業（中学生対象）	○「家庭生活習慣」改善のため　【新】
	11	水	第２回PTA連絡協議会 （第２回町連P委員会）	○各園・校の取り組み状況の確認
6	1	水	半田醸芳小学校授業研究会　○	○幼小中が協力しての授業研究
	2	木	第２回事務局会	○授業研究会の日程調整等とアンケート調整検討
7	1	金	先進地域の研修・視察	○東成瀬村立東成瀬小学校（秋田県）　【新】
	6	水	睦合小学校授業研究会　○	○幼小中が協力しての授業研究　※ ６年家庭
	13	水	青少年育成町民会議	○川島教授の「講演」　【新】
	14	水	第１回地域連携推進委員会	○中間反省
8	23	火	第３回事務局会	○中間反省をもとにした改善策の検討 ○全国学力・学習状況調査結果の分析
9	16	金	第３回PTA連絡協議会 （第３回町連P委員会）	○各園・校の取り組み状況の確認
	20	火	醸芳小学校授業研究会　○	○幼小中が協力しての授業研究
10	6	木	伊達崎小学校授業研究会　○	○幼小中が協力しての授業研究
11	12	土	町連PTA研究集会 講演会（おおた　としまさ先生）	○「親が生きてきた世の中とは　違う世の中を 生きる子どもたちを　育てるために」
	18	金	（醸芳中）学校授業研究会　○	○１年保健体育，１年社会，２年美術
	25	金	先進地域の研修・視察	○東成瀬村立東成瀬中学校（秋田県）　【新】
12	1	木	第４回PTA連絡協議会 （第４回町連P委員会）	○PTAとしての取り組み状況の反省
	25	金	教育課程編成　※３月まで	○各園・校の教育課程編成作業
			研究のまとめ提出	○各園・校ごとの研究のまとめ
1	12	木	第４回事務局会 （町学力向上推進委員会）	○今年度の研究推進の反省 ○次年度の研究推進について
	17	火	第２回地域連携推進委員会	○１年間のまとめと次年度に向けて
	18	水	先進地域の研修・視察	○仙台市立寺岡小学校（宮城県）　【新】
	24	火	第２回学力向上地域連携会体会	○成果報告
2	7	火	成果報告会（第２回域内学力向上推進研究協議会）	○成果報告
	8	水		
			各単Pの総会，全体会　等	○成果と課題について
			英語出前授業（各小学校）	○中学校の英語教師による小学6年生への授業
3			次年度に向けての準備	○次年度の研究計画作成

3　授業研究や交流授業による連携強化並びに教員の指導力の向上

(1)　一人一研究授業のもとに校内授業研究会を，多くの授業で外部講師を招聘し，授業の質的改善を図った。１１月の中学校の公開には，町内の全幼稚園・小学校教員が参加した。

また，事後研究会においては，小グループに分けてKJ法で検討するなどして，事後研究会の質の向上を図った。

(2)　秋田県や宮城県への授業研究会を参観し，研修することを通し，授業の質的改善・充実を図った。

①秋田県東成瀬小学校(7月1日)

授業研究会の進め方について，秋田(熟議)方式を視察研修し，本町に持ち帰り，各校で授業研究会の充実を図った。

②秋田県東成瀬中学校(11月25日)

中学校での「探求型授業」を研修するとともに，学力向上の具体的な取組の説明を受けて，大変参考になった。

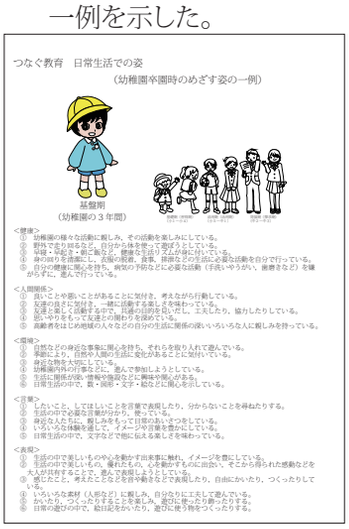
③宮城県東寺岡小学校(1月18日)

「たく生き」プロジェクトの授業研究会を参観し，「自分づくり」について研修し，来年度の教育課程編成に役立てた。

4　「わが町プラン」などの作成と教員・保護者・地域への配付と活用

「１５歳のめざす姿」の段階的スタンダード「学校・保護者用」の作成と配付

保護者から「１５歳の姿」は分かったが，それまでに各年代で何をめざしていけばよいのかが分からないという声をいただき，幼稚園～中学３年までを４期（幼児期，小１～小４，小５～中１，中２～中３）に分けて，段階的な成長の姿をPTA連絡会議において協議し検討して，その一例を示した。


つなぐ教育　日常生活での姿
（幼稚園卒園時のめざす姿の一例）

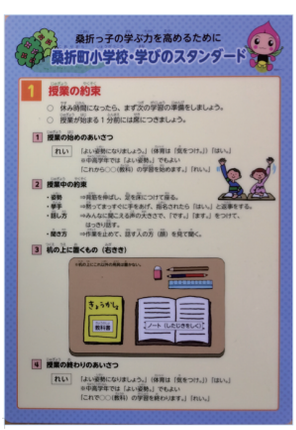
基盤期
（幼稚園の３年間）

つなぐ教育　日常生活での姿
（小学校４年時のめざす姿の一例）

基礎期（将得期）
（小１～小４）

5　「学びの手引き」の作成と児童生徒への配付と活用

各学校で「学びのスタンダード」作成は，１年目の取組だったので，中学校の学びを念頭に置き，一昨年度に作成した，各小学校での授業の受け方・学び方について基本的なものを統一し，全小学校共通の「学びのスタンダード」を作成し，それを下敷きの形で児童一人ひとりに配付し，徹底化を図った。



6　保護者との連携

(1)　町ＰＴＡ連絡協議会で取組状況の説明と協力の依頼を行った。

(2)　各校ＰＴＡの会議で取組状況の説明と協力の依頼を行った。

町ＰＴＡ連絡協議会

7　地域連携学習会（小中連携）の開催

(1)　６年生の中学校訪問(授業体験)

(2)　小学校旧６年担任による中１授業参観・協議

(3)　中学校の英語教師とALTによる，英語の出前授業

旧小学校６年担任による中１授業参観

英語の出前授業

8　講演会の実施～Media Control Challenge

(1)　生活習慣について，醸芳中学校の全生徒を対象に講演会を実施した。（会場は，醸芳中体育館）講師は，東北大学加齢医学研究所長川島隆太先生

(2)　桑折町青少年育成町民会議が主催となり，生活習慣について，桑折町民を対象に講演会を実施した。（会場は，イコーゼ）講師は，東北大学加齢医学研究所長川島隆太先生

(3)　桑折町青少年育成町民会議の大会宣言

「現在，青少年の日々の生活には，テレビ，ゲームスマートフォンの普及による影響など，様々な変化が生じ，食事や睡眠に関する基本的生活習慣の乱れなどの問題が起きています。また，携帯依存や読書離れ，コミュニケーション能力の低下，人間関係の希薄化など，きわめて憂慮すべき状況も続いています。」

第１回「Media Control Challenge」in 醸芳中

Control! テレビ・DVD・ゲーム・パソコン・タブレット・携帯・スマホ！

(4)　桑折町青少年育成町民会議の大会宣言(3)を受けた取組Media Control Challenge→

年　組　番氏名

１０月１日（水）～６日（火）の６日間，メディア・コントロールにチャレンジしてみよう！あなたは，次のどのコースにチャレンジしますか。家族とも話し合い，宣言して取り組みましょう！

コース番号	コース名	内容
A	「朝から寝るまでノーメディア」コース	１日中，テレビやゲーム・パソコン等に接しないコースです。時間がたっぷり！何をするのかワクワクします！
B	「夕方から寝るまでノーメディア」コース ※休日は２時間以内とする。	学校から帰ってから寝るまでメディアに接しないコースです。学習や趣味に時間を使いましょう。
C	「夜だけノーメディア」コース ※休日は２時間以内とする。	夕食時から寝るまでメディアに接しないコースです。食事中は，家族とのコミュニケーションを楽しんでください！
D	「メディア平日３０分・休日１時間」コース	時間帯設定は自分で決めて，メディアを最小限に抑えて取り組むコースです。気分転換や情報収集にメディアを活用します！
E	「メディア平日１時間・休日２時間」コース	番組や時間を決めて取り組むコースです。何を選ぶのかじっくり考え，生まれた時間を充実させよう！

成果（○）と課題（●）

(1) 学力向上に関するアンケート調査（教職員の自己評価）から

○学びのスタンダードを中心に働きかけ，指導力の向上につながった。

●思考力が必要な活用問題を解く力の育成に課題がある。

●学年が上がるに従って，学習意欲が低下している。

(2) 授業研究部の記述調査（教職員の自己評価）から

○秋田大学の阿部先生を招いての授業研究，東成瀬の小中学校への公開授業研究会参加が，参考になった。

●授業における共通の視点の共通理解が必要である。

●学年が進むにつれて，「活用力の育成」が課題である。

(3) 保護者が子どもの様子を評価したアンケートから

○Media Control Challengeは，家族の話し合いが増えて良かった。今後も取り組みたい。

つなぐ教育　日常生活での姿

（幼稚園卒園時のめざす姿の一例）

基盤期
（幼稚園の３年間）

＜健康＞
① 幼稚園の様々な活動に親しみ，その活動を楽しみにしている。
② 野外で走り回るなど，自分から体を使って遊ぼうとしている。
③ 早寝・早起き・朝ご飯など，健康な生活リズムが身に付いている。
④ 身の回りを清潔にし，衣服の脱着，食事，排泄などの生活に必要な活動を自分で行っている。
⑤ 自分の健康に関心を持ち，病気の予防などに必要な活動（手洗いやうがい，歯磨きなど）を嫌がらずに，進んで行っている。

＜人間関係＞
① 良いことや悪いことがあることに気付き，考えながら行動している。
② 友達の良さに気付き，一緒に活動する楽しさを味わっている。
③ 友達と楽しく活動する中で，共通の目的を見いだし，工夫したり，協力したりしている。
④ 思いやりをもって友達との関わりを深めている。
⑤ 高齢者をはじめ地域の人々などの自分の生活に関係の深いいろいろな人に親しみを持っている。

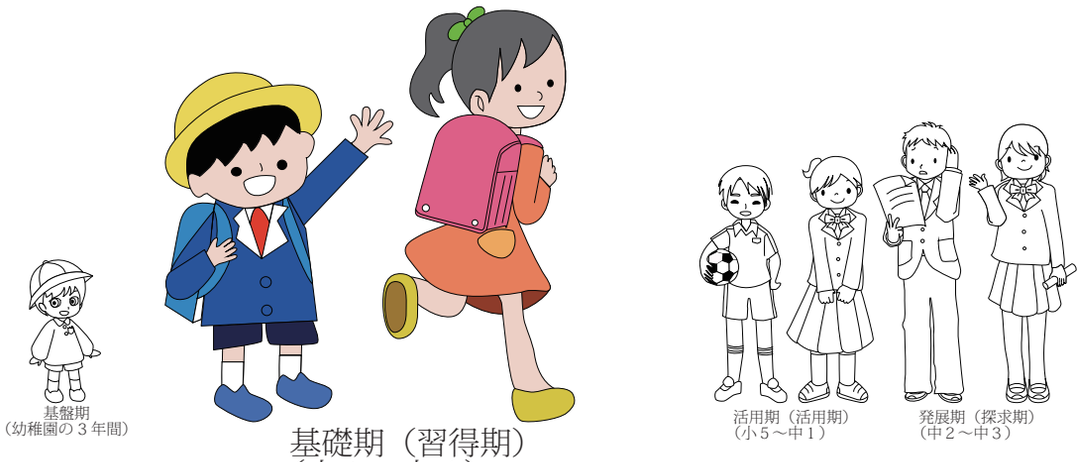
＜環境＞
① 自然などの身近な事象に関心を持ち，それらを取り入れて遊んでいる。
② 季節により，自然や人間の生活に変化があることに気付いている。
③ 身近な物を大切にしている。
④ 幼稚園内外の行事などに，進んで参加しようとしている。
⑤ 生活に関係が深い情報や施設などに興味や関心がある。
⑥ 日常生活の中で，数・図形・文字・絵などに関心を示している。

＜言葉＞
① したいこと，してほしいことを言葉で表現したり，分からないことを尋ねたりする。
② 生活の中で必要な言葉が分かり，使っている。
③ 身近な人たちに，親しみをもって日常のあいさつをしている。
④ いろいろな体験を通して，イメージや言葉を豊かにしている。
⑤ 日常生活の中で，文字などで他に伝える楽しさを味わっている。

＜表現＞
① 生活の中で美しいものや心を動かす出来事に触れ，イメージを豊にしている。
② 生活の中で美しいもの，優れたもの，心を動かすものに出会い，そこから得られた感動などを大人が共有することで，進んで表現しようとしている。
③ 感じたこと，考えたことなどを音や動きなどで表現したり，自由にかいたり，つくったりしている。
④ いろいろな素材（人形など）に親しみ，自分なりに工夫して遊んでいる。
⑤ かいたり，つくったりすることを楽しみ，遊びに使ったり飾ったりする。
⑥ 日常の遊びの中で，絵日記をかいたり，遊びに使う物をつくったりする。

つなぐ教育　日常生活での姿

（小学校４年時のめざす姿の一例）



＜知 学習　⑴ 家庭学習習慣や家庭生活習慣＞

① ○○○になる夢を持ち，その夢に即した学習や放課後の活動に意欲的に取り組もうとする。
② 授業中は，教師の指示や注意をよく聞き，課題に沿って活動するとともに，自主学習ノートなどの家庭学習（学年 ×10 分＋α）に取り組んでいる。

＜知 学習　⑵ 基礎的・基本的な知識や技能の習得＞

① 伝えたいことが明確になるように段階ごとのまとまりを考えて日記などの文章を書いている。
② 自分の所持金から，買いたいものの個数を計算している。
③ 地域への愛着を持って，子供会などの行事に積極的に参加している。
身近な食べ物など，英語での言い方に興味を示している。
④ 生活上の理科的・科学的現象に興味を持ち，「なぜ，どうして」という言葉を自然に使っている。また，その事象のわけを追求しようとしている。

＜知 学習　⑶ 思考力・判断力など＞

① 授業中など，相手の目を見て話を聞き，「…だから～だ。」と理由を言いながら自分の考えを話している。
② ○○の理由を，△△も関係あるなど，相互の関連を考えている。

＜徳 生活　⑷ 歴史・伝統・郷土など＞

① 学校などにさく草花や樹木のスケッチなどを通して，自分が感じとったことを表現している。
② １ヶ月に 15 冊以上の本（何かを調べるために活用した本を含む）を読んでいる。

＜徳 生活　⑸ よりよい人間関係づくり＞

① 登校班員が安全に通学できるように気を配ったり，清掃が上手にできない下級生を手助けしたりしている。
② 休み時間には仲良く遊ぶとともに，困っている友達の気持ちをよく理解して手を差し伸べている。

＜徳 生活　⑹ 社会の一員の自覚など＞

① 約束した時間を守るとともに図書館（室）の本を丁寧に扱っている。
② 朝の登校時間に地域の方に気持ちのよいあいさつをしたり，友達が気分を害するような言動をしないよう心がけている。

＜体 健康体力　⑺ 健康・安全＞

① 外出時は防犯ブザーを携行するなど，自らの身を守るよう心がけている。
② 地域内の危険箇所を知り，交通事故などに遭わないよう安全に生活している。

＜体 健康体力　⑻ 生活習慣＞

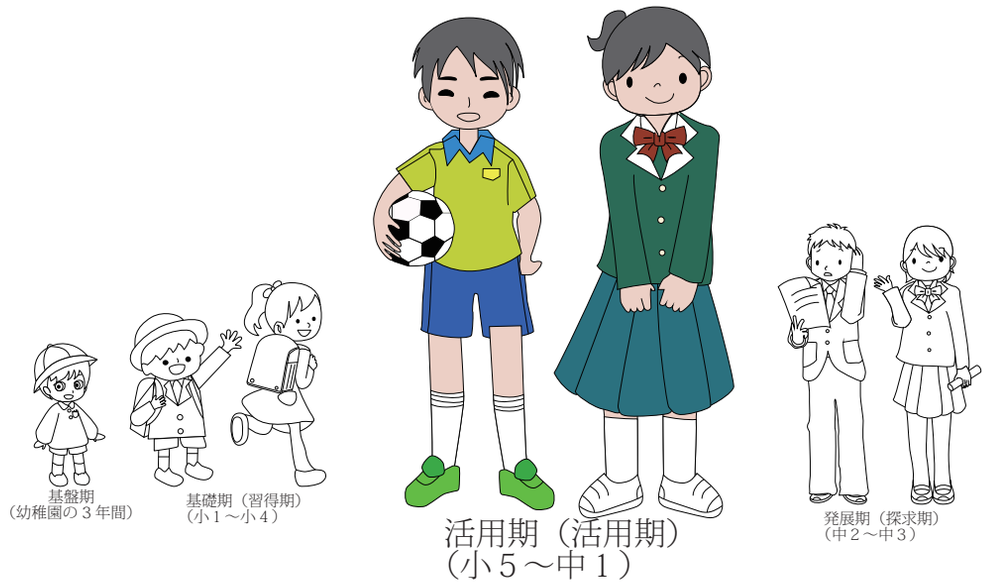
① 歯磨きや手洗いなどを適切に行い，自分の体を清潔に保っている。
② 食べ物や料理の名が分かり，好き嫌いなく食事をしている。

＜体 健康体力　⑼ 心の健康保持や体力＞

① 休み時間や昼休み，放課後などに，友達と仲良く体を動かしている。
② プールに入ることが好きで，水に浮いたり，呼吸をしながらバタ足を行ったりしている。

つなぐ教育　日常生活での姿　（中学校１年生時のめざす姿の一例）

資料４－３



＜知 学習　⑴ 家庭学習習慣や家庭生活習慣＞

① 社会の様々な職業のよさを理解し，自分の得意な教科や好きな教科の学習に積極的に取り組んでいる。
② 授業中，積極的に発言したり，分からないところを友達や先生に質問したりするとともに，家庭学習（学年 ×10 分＋α，中学１年は，学年 ×1 時間＋α）に取り組んでいる。

＜知 学習　⑵ 基礎的・基本的な知識や技能の習得＞

① 書くための材料を集め整理し，自分の考えが明確な説明の文を書いている。
② 風呂に一定の割合で水を入れる際，始めの水位と３分後の水位から満水になるまでの所要時間を計算している。
③ ニュースや新聞などに出た国内外の地名や歴史上の人物・文化遺産を，地図帳や資料集などを使い調べている。また，国際理解に興味を持ち，積極的に ALT と英語を使って関わろうとしている。
④ 植物を育てるためには，光・水・肥料が必要なことを理解している。

＜知 学習　⑶ 思考力・判断力・表現力など＞

① 授業や家庭生活の中で，相手の話を聞き「自分の考えとは～は違う（似ている）けれど，…だから，○○と思う。」との話し方をしている。
② 地域の学習では，地域を受け継ぐ人たちの思いや工夫・努力，また住んでいる人たちの思いや願いを様々な立場から考えている。

＜徳 生活　⑷ 歴史・伝統・郷土など＞

① 集団宿泊学習において自然を体験するとともに，郷土「桑折」を学ぶ学習を通して郷土に誇りを持つとともに日本の美しさや良さを感じたりしている。
② 小学校５・６年生では，月１０冊以上，中学生は月７冊以上の本（何かを調べるために活用した本を含む）を読んでいる。

＜徳 生活　⑸ よりよい人間関係づくり＞

① 父母や祖父母を敬愛するとともに，相手のためになる必要な手助けを進んで行っている。
② グループ（班）活動を行うときに，お互いの得意なことを教え合い，うまく役割分担して協力している。

＜徳 生活　⑹ 社会の一員としての自覚など＞

① 学校生活に適した服装や持ち物などのきまりを守るとともに，自分に任された係の仕事や家庭での役割などに意欲的に取り組んでいる。
② あいさつと会釈を使い分けるとともに，年上の人や大勢の人に話すときには敬語を使っている。

＜体 健康体力　⑺ 健康・安全＞

① 暗い道や人通りの少ない道は，できるだけ一人で通らないなど，自ら危険を回避して生活している。
② 自らを守るため，自転車乗車時はヘルメットを着用し，安全に自転車に乗っている。

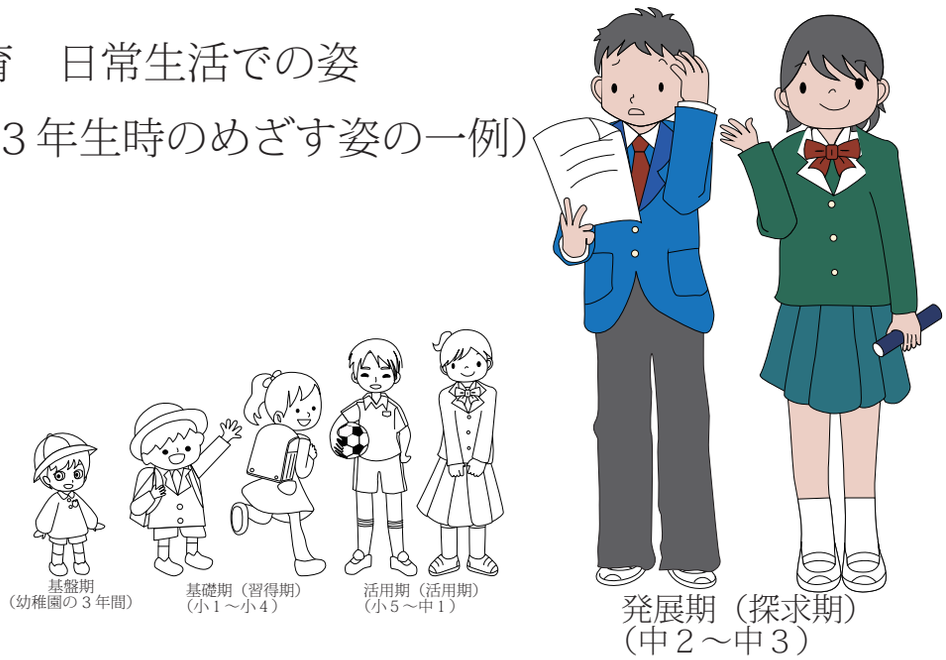
＜体 健康体力　⑻ 生活習慣＞

① 清潔な服装や気候に配慮した服装を心がけるなど，健康に気を配っている。
② 毎日規則正しく，食品をバランスよく組み合わせた食事を摂っている。

＜体 健康体力　⑼ 心の健康保持や体力＞

① 自己の目標を設定し，その達成に向けて仲間と協力したり，練習を工夫して取り組んでいる。
② 放課後や休日に，自ら進んで水泳や鉄棒などの練習に取り組んでいる。

つなぐ教育　日常生活での姿
（中学校３年生時のめざす姿の一例）



＜**知 学習**　⑴ 家庭学習習慣や家庭生活習慣＞

① 自分が将来進みたい進路をふまえて「職業体験学習」に参加し，その体験を通して仕事の楽しさや喜びなどを実感し，自分の生活を改善している。
② 授業中，積極的に発言したり，分からないところを友達や先生に質問したりするとともに，家庭学習（学年 ×1 時間＋α）に取り組んでいる。

＜知 学習　⑵ 基礎的・基本的な知識や技能の習得＞

① 図表などを用いて根拠が明確で論理的な文（意見文）を書いている。
② 白熱電球と LED 電球とでは，単価と電気代の両面から，使用時間に応じてどちらの総費用が安いか計算して比べている。
③ 地域の歴史や自然の価値を理解し，それを保護するための活動に参加している。また，中学生の思い出をまとめ，英文で書こうとしている。
④ 天気図を見て，明日の天気を予想している。

＜知 学習　⑶ 思考力・判断力・表現力など＞

① 授業中，相手の話に対して同意したり質問したりしながら「例えば…」との話し方で，自分の意見や考えを話している。
② 天候を，空気の乾燥化だけではなく大気汚染や地球の温暖化など，自然条件や社会条件など様々な角度からとらえて総合的に考えている。

＜**徳 生活**　⑷ 歴史・伝統・郷土など＞

① 民謡やクラッシックの音楽を聴き，それらの特徴から音楽の多様性を感じている。
② １ヶ月に５冊以上の本（何かを調べるために活用した本を含む）を読んでいる。

＜徳 生活　⑸ よりよい人間関係づくり＞

① 人が支え合うことの大切さに気付き，困難に立ち向かっている人が自分の力で克服できるように温かく見守っている。
② 進路について悩んでいる友達を励ましたり，友達の誤った生活態度に気付いたときには忠告したりしている。

＜徳 生活　⑹ 社会の一員としての自覚など＞

① 公共施設のきまりや交通ルールを守るとともに，ボランティア活動に積極的に参加している。
② 校外学習などで初めて会う人に好感を持たれるあいさつやお礼ができるとともに，相手に敬意が伝わる言葉遣いをしている。

＜**体 健康体力**　⑺ 健康・安全＞

① 不審者や大災害を想定し，日頃から備えや心構えをして生活している。
② 道路標識を理解し，交通ルールやマナーを守り，安全に自転車に乗っている。

＜体 健康体力　⑻ 生活習慣＞

① 健康検査の結果から，自分の健康状態を理解し，進んで治療したり，生活習慣を改善しようとしている。
② 一日分の献立をふまえ，簡単な日常食の調理をしている。

＜体 健康体力　⑼ 心の健康保持や体力＞

① 新体力テストの結果などをふまえ，自主的に体力づくりに取り組んでいる。
② 風邪の流行期にマスクを着用するなど健康に留意するとともに，自主的に走るなど，体力の持続維持に取り組んでいる。

第１回「Media Control Challenge」in 醸芳中

資料 11-1

Control！テレビ・DVD・ゲーム・パソコン・タブレット・携帯・スマホ！

年　　組　　番氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

１１月１８日（金）～２３日（水）の６日間，メディア・コントロールにチャレンジしてみよう！あなたは，次のどのコースにチャレンジしますか。家族とも話し合い，宣言して取り組みましょう！

コース番号	コース名	内容
A	「朝から寝るまでノーメディア」コース	１日中，テレビやゲーム・パソコン等に接しないコースです。時間がたっぷり！何をするのかワクワクします！
B	「夕方から寝るまでノーメディア」コース ※休日は２時間以内とする。	学校から帰ってから寝るまでメディアに接しないコースです。学習や趣味に時間を使いましょう。
C	「夜だけノーメディア」コース ※休日は２時間以内とする。	夕食時から寝るまでメディアに接しないコースです。食事中は，家族とのコミュニケーションを楽しんでください！
D	「メディア平日３０分・休日１時間」コース	時間帯設定は自分で決めて，メディアを最小限に抑えて取り組むコースです。気分転換や情報収集にメディアを活用します！
E	「メディア平日１時間・休日２時間」コース	番組や時間を決めて取り組むコースです。何を選ぶのかじっくり考え，生まれた時間を充実させよう！

私が取り組むコースは，

コース番号	「　　」コース

です。

このコースを達成するために，私は

します。

１８（金）	１９日（土）	２０日（日）	２１日（月）	２２日（火）	２３日（水）

太枠内に「できた日は○」「できなかった日は×」を記入しよう。

取り組んだ感想

保護者から

※この用紙は２４日（木）の朝に担任の先生に提出してください。

桑折っ子の学ぶ力を高めるために

桑折町小学校・学びのスタンダード

1 授業の約束

○ 休み時間になったら、まず次の学習の準備をしましょう。
○ 授業が始まる１分前には席につきましょう。

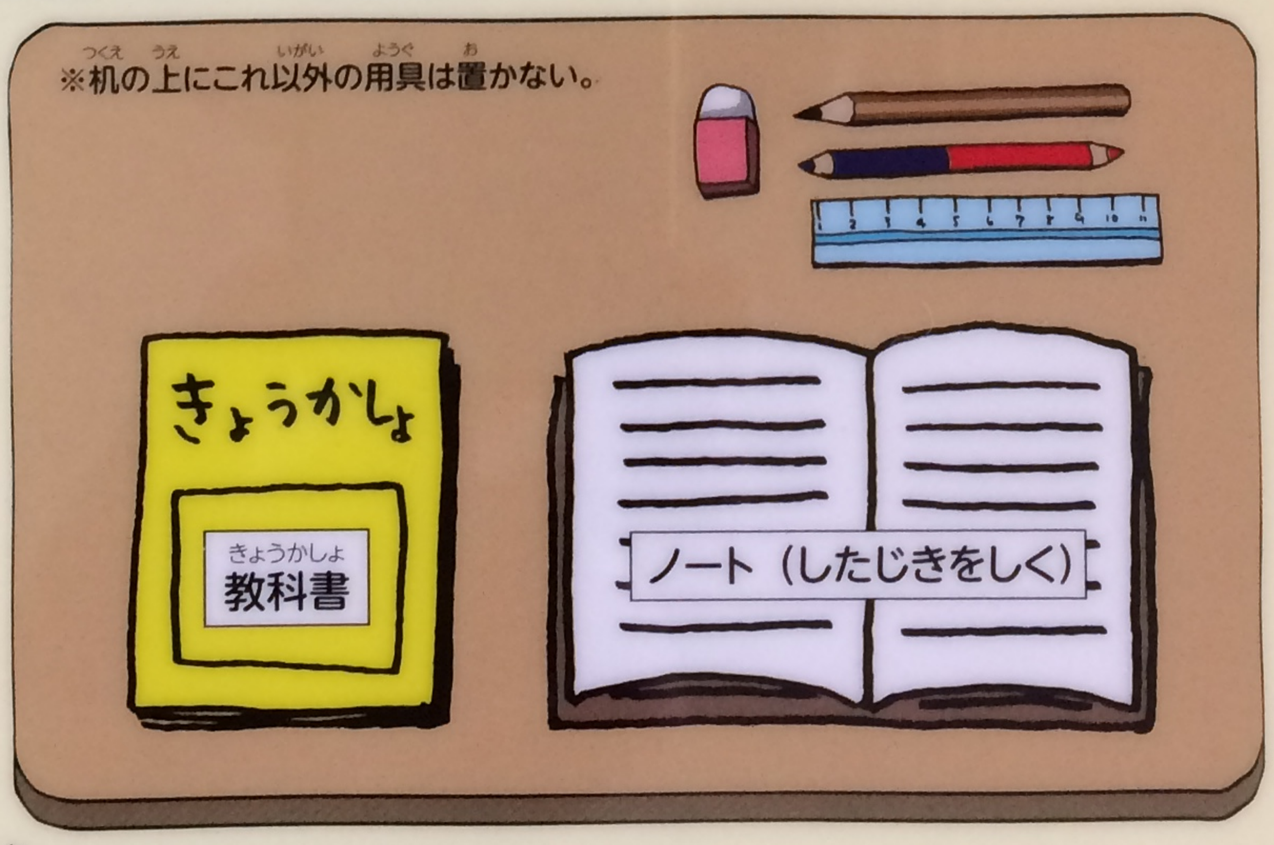
1 授業の始めのあいさつ

れい　「よい姿勢になりましょう。」（体育は「気をつけ。」）「はい。」
※中高学年では「よい姿勢。」でもよい
「これから○○（教科）の学習を始めます。」「れい。」

2 授業中の約束

- 姿勢　⇒背筋を伸ばし、足を床につけて座る。
- 挙手　⇒黙ってまっすぐに手をあげ、指名されたら「はい。」と返事をする。
- 話し方　⇒みんなに聞こえる声の大きさで、「です。」「ます。」をつけて、はっきり話す。
- 聞き方　⇒作業を止めて、話す人の方（顔）を見て聞く。

3 机の上に置くもの（右ききの人）



4 授業の終わりのあいさつ

れい　「よい姿勢になりましょう。」（体育は「気をつけ。」）「はい。」
※中高学年では「よい姿勢。」でもよい
「これで○○（教科）の学習を終わります。」「れい。」

2 ノートの取り方

れい

学習日　○／△

め　○○○○○○○○○

途中は

予　予想

じ　自分の考え

解　解決

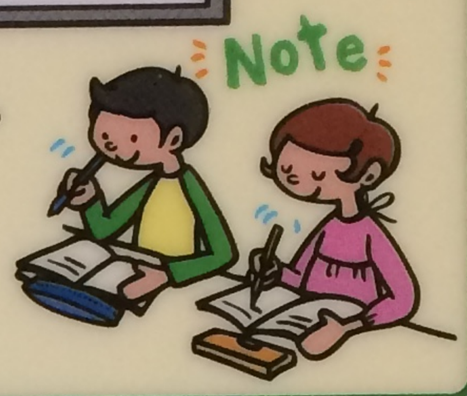
ま　○○○○○○○○○

（練習問題）

最後に

ふ　学習感想（ふりかえり）

- ○ めあては め（青文字）で、まとめは ま（赤文字）で書きます。
- ○ だれが読んでもわかるように、ていねいな字で書きましょう。
- ○ 教科によって書き方を工夫しましょう。
- ○ 友だちの考えを取り入れて書きましょう。



3 話し合い　～ つなぎことばを使って話そう ～

【3・4年生】

□ **自分の考えと比べながら聞く。（話す）**

「わたしの考えは○○さんと同じで（ちがって）、～です。」

「○○さんの考えを聞いて、～だと思いました。わけは，～だからです。」

□ **質問したり確かめたりする。**

「○○さん、～ですか。」「○○さん、～ということですか。」

【5・6年生】

□ **判断しながら聞く。**

□ **自分の立場と理由をはっきりさせて話す。**

「○○さんの意見に賛成（反対）です。なぜなら、～からです。」

「○○さんの意見がとても参考になりました。　～からです。」

「それに対する私の考えは、～です。」

「○○さんの考えを聞いて、～ということに気づきました。」

「私は～と考えが変わりました。」

「○○さんは～と言いましたが、それについての私の考えは、～です。」

年　　組　　名前